

■山岸巳代蔵 宗教的運動家。養鶏業を核に、自他の無い集団生活体"ヤマギシズム"を実践し全国に波及。

やまぎしみよぞう

田中正造直訴1901＝ 滋賀県蒲生郡の有名な"老蘇の森"の傍で、山岸巳之助の三男に生まれる。

日露戦争終・1905＝ 4歳：

韓国反日暴動1907＝ 6歳：老蘇小学校に入学，

韓国併合・・・1910＝ 9歳： この間，無欠席で，

明治天皇没・1912＝11歳：

大正政変・・・1913＝12歳：ある事件で被差別部落問題に関心を持つ。卒業して，高等科に進み，

21ヶ条要求・1915＝14歳：卒業。京都今出川の絹問屋{大橋商店}に奉公に出るが，金のことで喧嘩の絶えない老夫婦に嫌気して，ケガしたのを機に別れを告げ，以後，不明となるが，

本格政党内閣1918＝17歳： 新潟に出向いた折，絶食状態で哲学的直感を得，

ペルシヤ条約・1919＝18歳： 壁にぶつかり，悩んだ末，真理を掴んだという。

大暴落・・・1920＝19歳： 回避したかった徴兵検査も，あまりの細さにあっさり不合格となり，上京。 社会主義運動にはまりこんで，再三拘引されるうち，尾行を巻くため，偶然，日本家畜産業会社に飛び込んで，養鶏施設に魅せられ，

原敬首相暗殺1921＝20歳：

水平社結成・1922＝21歳： 帰郷して，養鶏業に着手。 まもなく，従妹にあたる山根志津子と同棲，失敗に失敗を重ねるもあきらめず，研究を続けながら，1男1女をもうけ，

自家孵化卵を止めて，若鶏養成に力を入れ始めると，次第に專業養鶏家に認められるようになり，

共産党事件・1928＝27歳：

世界恐慌・・・1929＝28歳：一応自信ができたところで，志津子と正式に結婚し，

満州事変・・・1931＝30歳： 京都に進出するが，直後に，鶏界大不況が到来，大整理し，閉鎖中の小さな炭団工場に仮住まいしながら，雇人はもちろん，交友関係も絶って，養鶏に打ち込むうち，

帝人疑獄事件1934＝33歳： 室戸台風に襲われて，大損害を受け，下京区十条に移転すると，

以後，順風満帆で，一万羽を擁するまでになると，養鶏現場への興味を失い，

日中戦争始・1937＝36歳：

京都養鶏組合の専務理事となって，事務的仕事をしながら，生活も安定するが，

日米開戦・・・1941＝40歳：日米開戦となる頃には，辞めて，飼料部の一係長に退き，

年金+総武装 1944＝43歳： 食糧統制法違反容疑で拘置され，悠々と留置生活を楽しむうち，有力飼料会社の働きで無罪になったのを機に養鶏から完全に離れる。伏見向島に移住，理想社会建設をめざす「月界への通路」を執筆するうち，

敗戦・・・1945＝44歳： 敗戦となり，

新憲法公布・1946＝45歳：

インフレの進行で，貯えが付き，

三大事件・・・1949＝48歳： *心ならずも，自活農業を始め，たちまち名手となり，

朝鮮戦争始・1950＝49歳： 鶏糞を利用した稲作で，ジェーン台風襲来のなか，唯一稲穂の倒れない田を実現，京都府農業普及員をしていた和田義一が来訪して，その手法に感嘆し，弟子入り，キリスト教系の農業団体{愛農会}の機関紙で，山岸式養鶏法が紹介され，向日町の藤田菊次郎らが共同で導入・研鑽するうち，全国普及の組織をと，

独立回復・・・1951＝50歳：

テレビ放送始・1953＝52歳： *迎えられ，そこで自らの理想社会建設思想を説き，{山岸式養鶏普及会}とともに，{山岸会}が発足。

自衛隊発足・1954＝53歳： *最初のまとまった著作「山岸会養鶏法」を出版。両組織が区別できない者が多かったことから，会報を創刊し，「世界革命実践の書」を発表すると，一気に広がり，

55年体制始・1955＝54歳：

国連加盟・・・1956＝55歳： 早くも受講者は3万人，会への参加者は千人を越えるが，会員女性に片端から手をつけるようになり，

なべ底不況・1957＝56歳： 福里二ツの出現で，心境も激変，激烈な愛憎と，複雑な女性関係のなか，

インスタラーメン・1958＝57歳： 輪出用卵粉工場の話がきて百万羽養鶏計画に発展。三重県阿山郡に{ヤマギシズム社会実験地}ができる。

美智子妃・・・1959＝58歳： 急拡大運動が過熱，監禁問題から，いかがわしい宗教団体だと，山岸会事件となり，殺人事件にも発展して，潜伏。世界急進Z革命団を標榜し，次々と，執筆・口述で持論を発表するなど，社会に対抗するが，

安保闘争・・・1960＝59歳： 声明を発表して，自首，結局起訴猶予となると，学者や要人に働きかけて会への信頼回復を図り，新たに理念研鑽会を始め，開催し続けるうち，

タイタイ病始・1961＝60歳： くも膜下出血で倒れ，没した。